

JavaScript

JavaScriptの基礎

1 時間目

プログラミングとは

解説

プログラミングとは、ある目的の為に必要な手順を「特定のルール」に沿って作る作業です。私たちの周囲の多くのモノがプログラミングで出来ています。

- 1 複雑なwebサイト
- 2 ゲーム
- 3 スマートフォンのアプリ
- 4 銀行の預金口座・ネットバンキング
- 5 カーナビ

JavaScriptを書くためのツール

Brackets

Sublime Text

Atom

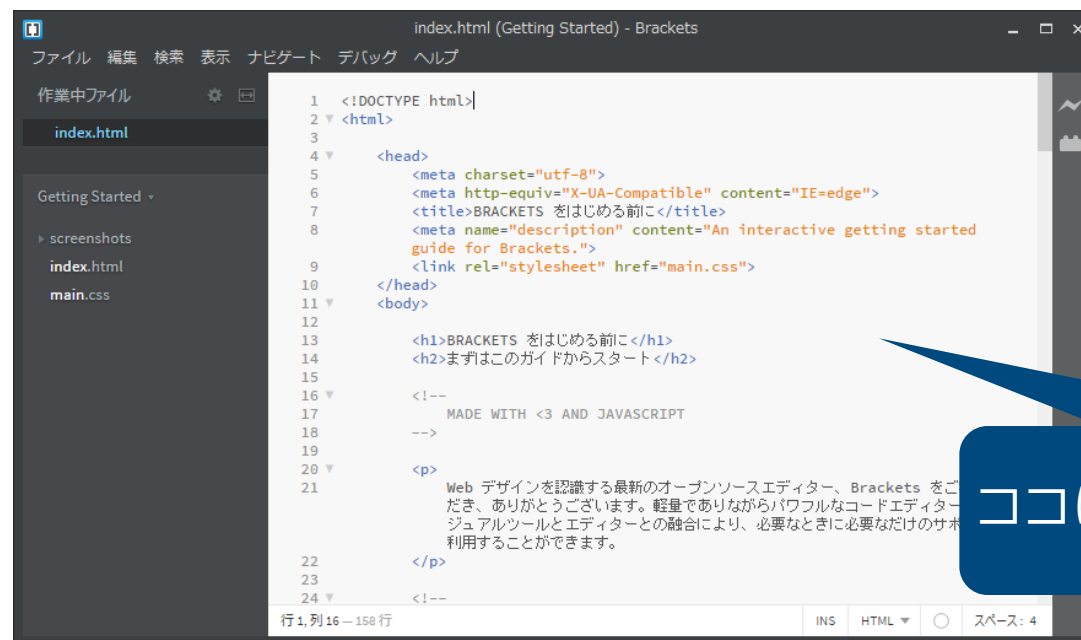
メモ帳

DreamWeaver

ホームページ
ビルダー

・・・などなど

本講座では **Brackets** を利用



```
1 <!DOCTYPE html>|
2 <html>
3
4 <head>
5   <meta charset="utf-8">
6   <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge">
7   <title>BRACKETS をはじめる前に</title>
8   <meta name="description" content="An interactive getting started
   guide for Brackets.">
9   <link rel="stylesheet" href="main.css">
10 </head>
11 <body>
12
13   <h1>BRACKETS をはじめる前に</h1>
14   <h2>まずはこのガイドからスタート</h2>
15
16   <!--
17     MADE WITH <3 AND JAVASCRIPT
18   -->
19
20   <p>
21     Web デザインを認識する最新のオープンソースエディター、Brackets をご
22     だき、ありがとうございます。軽量でありながらパワフルなコードエディター
23     ジュアルツールとエディターとの融合により、必要なときに必要なだけのサ
24     利用することができます。
25   </p>
26
27   <!--
```

ココにJavaScriptを書いています。

JavaScriptの動きをのぞいてみよう



1

インターノウスのホームページの「会社概要」にマウスを置く



2

「会社概要」のサブ項目が表示される

この部分の機能は、
JavaScriptで書くことができます。

JavaScriptの書き方は、2パターンありますが、本講座では2つ目の方法で勉強を進めます。

2パターンあります

- 1 HTML内にJavaScriptを書く
- 2 JavaScriptファイルを作り、その中に書く

① HTML内にJavaScriptを書く

② JavaScriptファイルを作り、その中に書く

①の方法も簡単に見てみましょう。

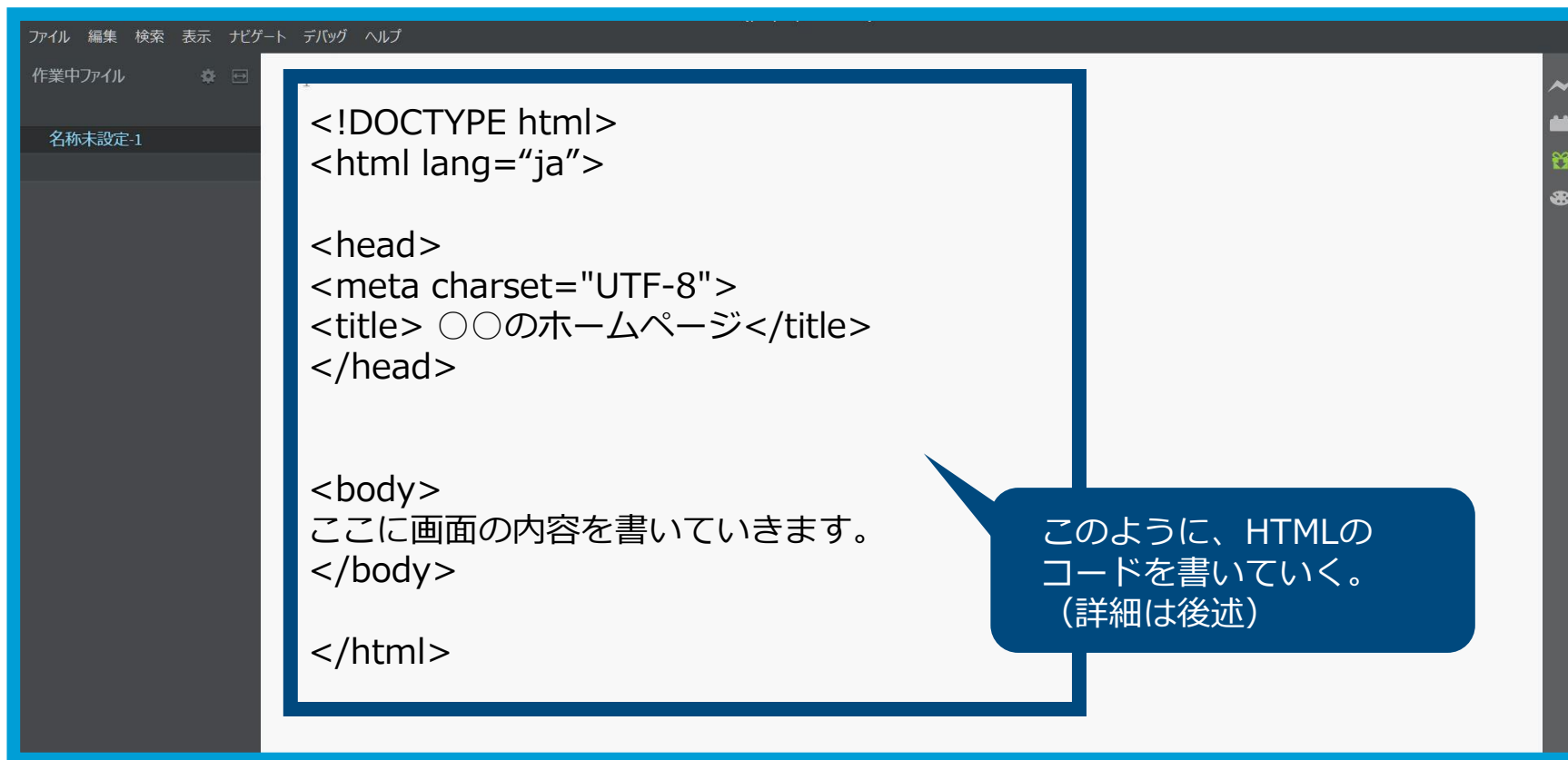
①HTML内にJavaScriptを書く

まず、HTMLファイルを作る



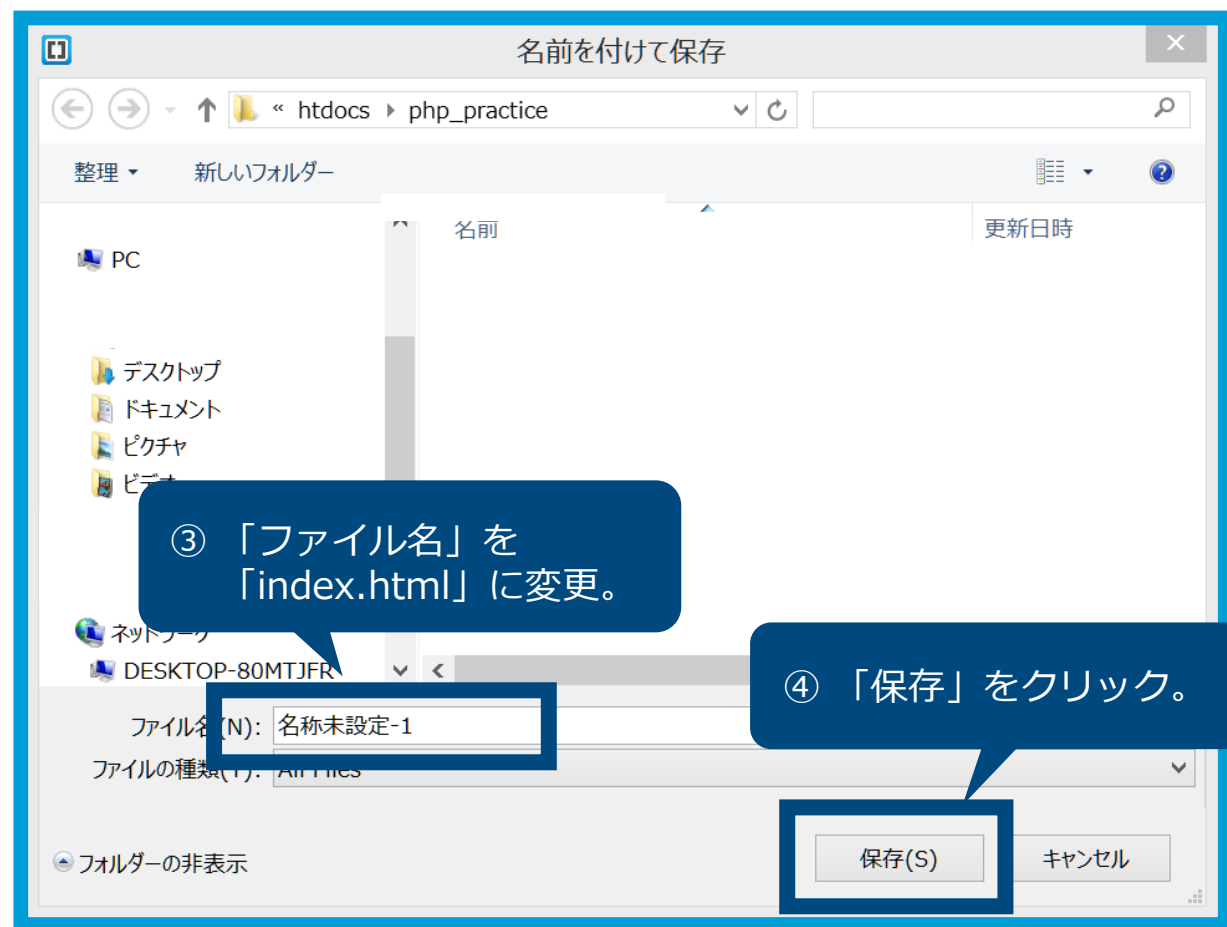
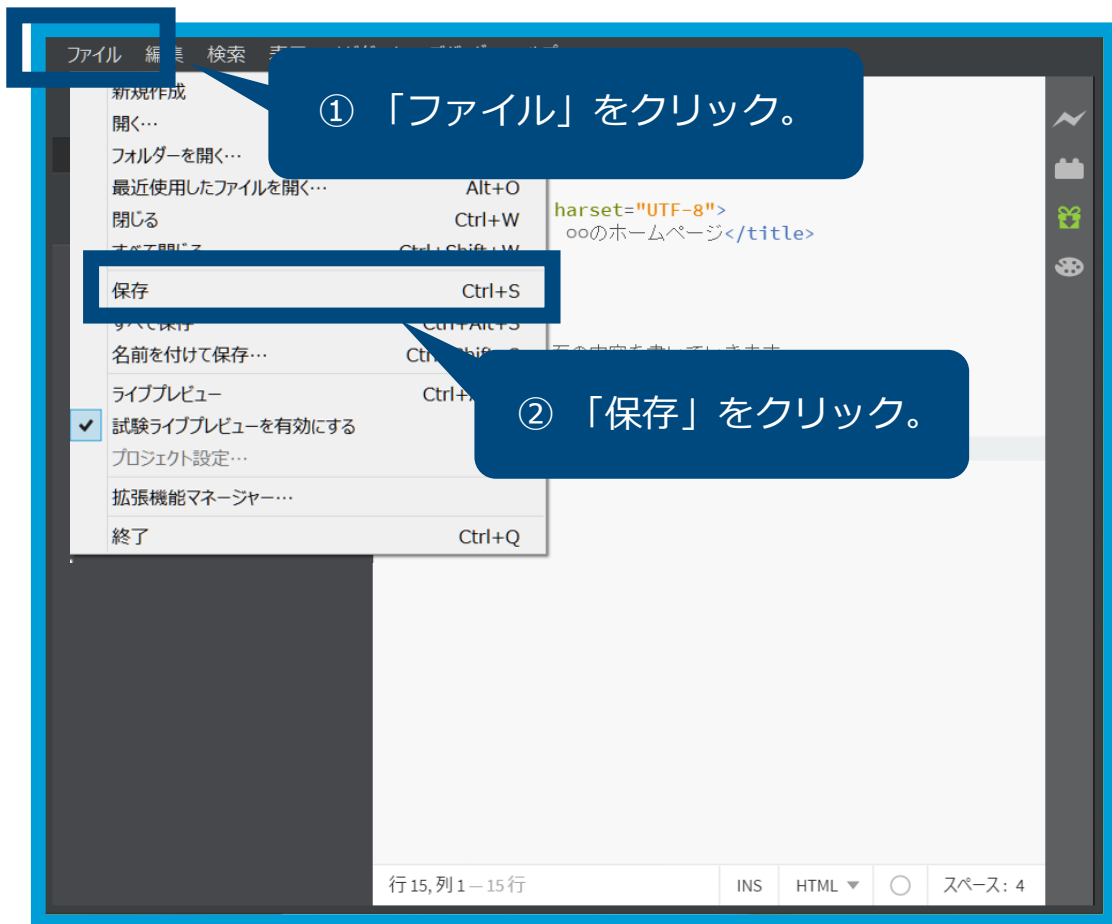
①HTML内にJavaScriptを書く

HTMLのコードはこの中に書く



①HTML内にJavaScriptを書く

書き終わったら保存



①HTML内にJavaScriptを書く

解説

JavaScriptでは `<script>` `</script>` とエディタ内に記述し、その中にプログラミングを書いていきます。

index.html(htmlファイル)

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">

<head>
<meta charset="UTF-8">
<title> ○○のホームページ</title>
</head>
```

```
<body>
```

```
<script>
```

・・・プログラミングを記述する場所・・・

```
</script>
```

```
</body>
</html>
```

ここにJavaScriptを書いていきます。

JavaScriptの書き方

① HTML内にJavaScriptを書く

② JavaScriptファイルを作り、その中に書く

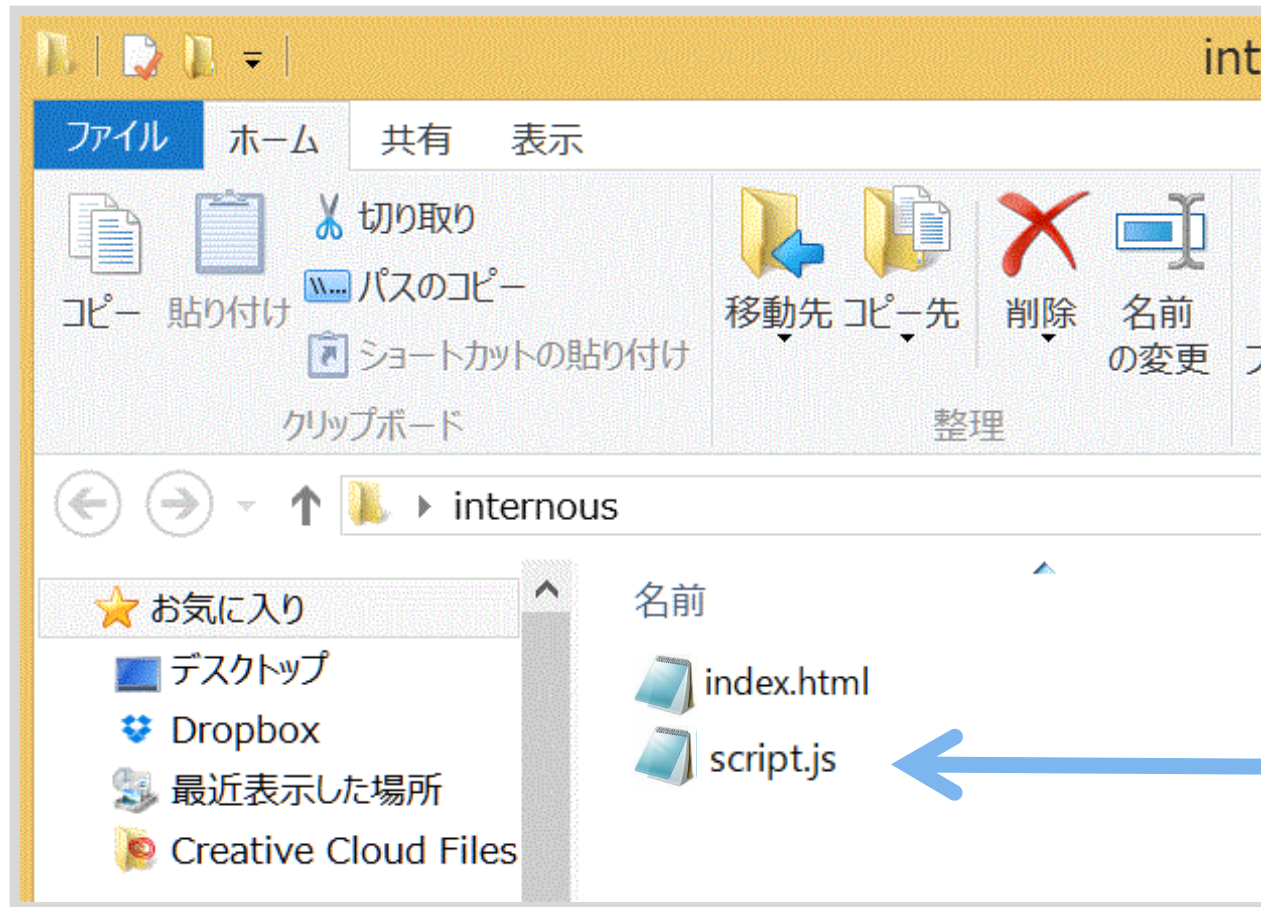
次に②を見てみましょう。
本講座ではこの方法を勉強します。

②JavaScriptファイルを作り、そこに書く

JavaScriptファイルを作る



②JavaScriptファイルを作り、そこに書く



- ○○○.jsの形式で保存
- index.htmlと同じフォルダに入れる

②JavaScriptファイルを作り、そこに書く

index.html(htmlファイル)

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">

<head>
<meta charset="UTF-8">
<title> ○○のホームページ</title>
</head>

<body>

//ここはHTMLを書きます//

<script src="script.js"></script>

</body>
</html>
```

JavaScriptファイルをindex.htmlに読み込むためのコードを書きます。

</body>の直前に書きます。

同じファイル名にする。

